

名古屋市立 廿軒家小学校の総合学習を支援しました

令和2年10月16日(金)に、名古屋市立廿軒家小学校で「庄内川の自然環境」と「水害と防災」をテーマとした授業の支援を行いました。授業では、児童が庄内川に生息する水生生物の観察や庄内川の水質計測などを体験をすることで河川環境の大切さを学びました。また、今年は東海豪雨から20年目であることから、水害を経験したことがない世代である生徒に近年の大規模水害や東海豪雨の被害の様子を知ってもらい、水防災は、「事前の備え」や「自らの命は自らで守る」という意識をもった行動が重要であること伝えました。

環境学習 ～水生生物の観察～



環境学習 ～お魚タッチ～



環境学習 ～水質計測～



防災学習 ～近年の大規模水害の説明～



【参加した生徒：3年生111名】

★生徒たちの感想や質問など

- ・どこで魚やカメをとったの？
- ・もう少し魚をさわりたい（1分では短い）ウナギが一番人気
- ・川の水が昔はすごくよごれていた。今もよごれている。ごみをすてないようにする。
- ・避難するために、食料や貴重品を持っていくものを準備しないとイケない。
- ・自分が住んでいる名古屋で水害があったことは、知らなかった。水害は恐ろしい。 など

防災学習 ～「自らの命は自らで守る」～

